

関係各位

ご案内

令和7年度 日本教職大学院協会 授業改善・FD委員会 公開研修
省察的実習（Reflective Practicum）をコアとした教職大学院カリキュラムの推進
～実践の省察の深まりをいかにして保障するか～

全国 54 ある教職大学院では、（１）学校現場における職務についての広い理解をもって自ら諸課題に積極的に取り組む資質能力を有し、新しい学校づくりの有力な一員となり得る新任教員、（２）学校現場が直面する諸課題の構造的・総合的な理解に立って、教科・学年・学校種の枠を超えた幅広い指導性を発揮できるスクールリーダー、の育成を目指し、それぞれ「学校における実習」（10単位以上）を中核にすえながら院生の実践的な学修と教育実践（臨床）研究を組織しています。

この「学校における実習」において、院生がそれぞれの実習を通じた実践研究活動を省察し、つづく実践と研究の見通しを立て、それらを不断に変革し続ける学修を保障することが重要になります。しかし、これまで教職大学院協会として、各教職大学院の実践省察のデザイン、そこで重要になる考え方、授業と教育課程を編成する中での具体的な工夫点・苦労点は十分に共有してきたとは言えません。

そこで今回の公開研修では、省察的実践と省察的実習に関する考え方を参会者のみなさまと共有し、各教職大学院の授業改善とカリキュラムの高度化に資する知恵を協創していきます。

記

日時 令和7年11月25日（火）16：00～18：00

方法 Zoom によるオンライン開催

内容

オープニング 16:00-16:05

第1部 16:05-17:00 シンポジウム「省察概念をめぐる学術動向と省察的実践者の教育」

話題提供1 省察概念をめぐる学術動向 大阪教育大学 八田幸恵 先生

話題提供2 京都教育大学連合教職大学院 学校臨床力高度系・実習セミナーにおける協働省察
京都教育大学 徳永俊太 先生

話題提供3 省察的実践者を育てる3つのコーチング 福井大学 木村優 先生

コメント 3つの話題提供へのコメント 学習院大学 秋田喜代美 先生

第2部 17:10-17:55 グループ対話（小グループで話題提供の感想と取り組み共有）

クロージング 17:55-18:00

申込 以下のフォーム URL または二次元バーコードを読み取り、参加申込をお願いします。

<https://forms.gle/ytMAhKGezzaXp2Lk9>



お問い合わせ先

日本教職大学院協会 授業改善・FD委員会 座長

福井大学連合教職開発研究科 教授

木村 優 u-kimura@u-fukui.ac.jp